

平成27年度健康づくり関連事業(プラン推進のための取組)について

- 資料5-1 関係団体と連携した健康づくりの普及啓発と環境整備
- 資料5-2 糖尿病・メタボリックシンドロームの予防・COPD対策
- 資料5-3 プラン推進・健康づくり人材育成事業
- 資料5-4 たばこによる健康影響防止対策の推進
- 資料5-5 がんの予防・早期発見

平成27年度 プラン推進のための取組

平成27年12月1日現在

■ 関係団体と連携した健康づくりの普及啓発と環境整備

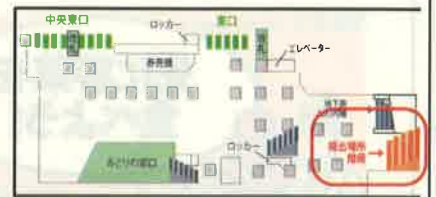
ウェルネス・チャレンジ事業【継】

生活習慣病の発症・重症化予防を図るため、1日の歩行をあと10分（1,000歩相当）増やしたり、野菜のメニューを選ぶなど、都民自らが負担感のなく望ましい生活習慣を継続して実践し、生活習慣の改善を実践できるよう、普及啓発と環境整備を関係団体と連携して実施。

<あと10分歩こうキャンペーン>

【新宿駅階段広告】

- 日時：平成27年10月19日（月曜日）から11月1日（日曜日）まで【2週間】
- 場所：JR東日本新宿駅東口改札外階段ステップ →
- 内容：「ケンコウデスカマン」が「この先はアルタ前？
いいえ、健康です。あと10分歩こう！」のメッセージで、
日常生活における負担感のない身体活動・運動を呼びかけた。
（公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会と連名で掲出）



【ポスターの掲出】

- 日時：平成27年10月19日（月曜日）から11月1日（日曜日）【2週間】
- 場所等：日本チェーンストア協会関東支部と連携し、同支部加盟の都内スーパーマーケット店舗に掲出
 (株) いなげや、(株) エコス、小田急商事(株)、(株) カスミ、
 (株) 京王ストア、(株) 京急ストア、(株) 京成ストア、(株) さえき、
 サミット(株)、(株) スーパーヤマザキ、(株) ゼンショーホールディングス、
 相鉄ローゼン(株)、(株) ダイエー、(株) 東急ストア、(株) 東武ストア、
 (株) 文化堂、(株) ベイシア、(株) ベルク、(株) 丸井グループ、
 (株) マルエツ、(株) ヤオコー



【動画の放映】

- 日時：平成27年10月7日（水曜日）から11月18日（水曜日）【約6週間】
- 場所：新宿駅西口地下広場大型デジタルサイネージ



＜野菜のメニューを選ぼうキャンペーン＞

【POPの掲出】

- 日時：平成27年10月19日（月曜日）から11月1日（日曜日）【2週間】
- 場所等：
 - ・日本フランチャイズチェーン協会と連携し、同協会加盟の都内コンビニエンスストアにて掲出（コミュニティ・ストア、サークルKサンクス、スリーエフ、セブン-イレブン、デイリーヤマザキ、ファミリーマート、ポプラ、ローソン）
 - ・日本チェーンストア協会関東支部と連携し、同支部加盟の都内スーパーマーケットにて掲出（株）いなげや、（株）エコス、小田急商事（株）、（株）カスミ、（株）京王ストア、（株）京急ストア、（株）京成ストア、（株）さえき、（株）スーパーヤマザキ、（株）ゼンショーホールディングス、相鉄ローゼン（株）、（株）ダイエー、（株）東急ストア、（株）東武ストア、（株）文化堂、（株）ベイシア、（株）ベルク、（株）丸井グループ、（株）マルエツ、（株）ヤオコー）
- 内容：「ケンコウデスカマン」が、「先に野菜を食べよう！」や「あっ！サラダ取り忘れてますよ！」等のメッセージで負担感のない食生活改善を呼びかけた。

（コンビニエンスストアPOP）

（スーパーマーケットPOP）



【チラシの配布】

- 日時：平成27年10月19日（月曜日）から11月1日（日曜日）【2週間】
- 場所等：東京都弁当協同組合と連携し、同組合加盟の弁当販売店等にて配布
 - （有）富貴、（株）い和多、（株）為我井商事 魚吉
 - （株）弁正、柏や、（株）彩、山六給食（株）、
 - （株）ときわ給食センター、（株）MHK ワールドフーズ、
 - （株）東京しょくいく、富貴栄食（株）、
 - （株）給食センター富貴、（株）山城屋、（株）水戸屋、
 - （株）ユーシン、（有）梅よし、美河屋給食（有）、
 - （有）フジ給食、（有）みやこ食品、
 - （株）愛夢高伸コーポレーション



【動画の放映】

- 都営地下鉄モニター 平成27年9月28日（月曜日）～12月13日（日曜日）【11週間】
- 新宿駅西口地下広場大型デジタルサイネージ 平成27年10月7日（水曜日）から11月18日（水曜日）【約6週間】
- 都内ローソン店舗POSレジ 平成27年10月20日（火曜日）から11月2日（月曜日）【2週間】



＜地域における食生活改善普及事業＞

【野菜メニュー店の整備及び普及】

野菜摂取量の増加に向けた食環境整備の推進に向け、1食当たり120g以上の野菜を使用したメニューを提供するお店を「野菜メニュー店」として、都や都保健所のホームページで紹介している。

「野菜メニュー店」には店舗掲示用ステッカーを配布している。

〔店舗数（平成27年12月時点）〕 262（多摩・島しょ地区）

※特別区及び八王子市、町田市は独自に取組を実施

（野菜メニュー店ステッカー）



野菜メニュー店の皆様へ

お客様に、野菜の良さと野菜メニューをPRしてお客様の健康づくりをサポートしていただくために、「野菜メニュー店」にお申込みいただいた皆様は、以下のご協力をお願いいたします。

野菜メニュー店の皆様は、都民の健康づくりの強力なサポーターです

【お客様に向けた取組】

- 野菜メニュー店のステッカーを店頭や店内の見やすい場所に掲示してください。
- インターネット等で店の情報を発信する際は、「野菜メニュー店」であることを積極的にPRしてください。
- 野菜メニューがお客様に分りやすいように表示などを行ってください。
- お客様に野菜の必要性などの情報を提供してください。

【保健所への届出】

- 野菜メニューを変更するなど、申込書の内容に変更がある場合は、所管の保健所へ届け出てください（用紙は、申込書と同じです）。



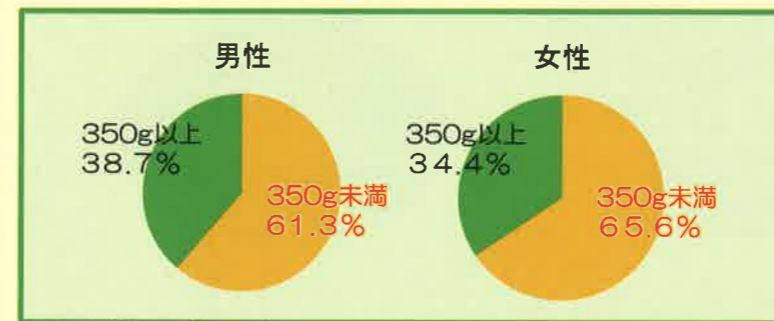
（野菜メニュー店ステッカー）

飲食店の皆様へ

お客様の健康づくりをサポートしていただく、「野菜メニュー店」を募集します

生活習慣病の予防のために1日に摂りたい野菜の量は350g以上ですが、都民の約6割は目標に達していません。そこで東京都では、野菜を食べられるメニューを提供するお店を増やすため、「野菜メニュー店」を募集します。

都民の野菜類の摂取状況（20歳以上）



出典：東京都民の健康・栄養状況（平成24年国民健康・栄養調査 東京都・特別区・八王子市・町田市実施分集計結果）

1食120gだと、3食で350g以上食べられるね。



相談窓口一覧 ◎申込みについては所管の保健所の保健栄養担当へご相談ください。

市町村名	相談先	電話
青梅市・福生市・羽村市・あきる野市・瑞穂町・日の出町・檜原村・奥多摩町	西多摩保健所	0428-22-6141
日野市・多摩市・稲城市	南多摩保健所	042-371-7661
立川市・昭島市・国分寺市・国立市・東大和市・武蔵村山市	多摩立川保健所	042-524-5171
武蔵野市・三鷹市・府中市・調布市・小金井市・狛江市	多摩府中保健所	042-362-2334
小平市・東村山市・清瀬市・東久留米市・西東京市	多摩小平保健所	042-450-3111
大島町・利島村	島しょ保健所大島出張所	04992-2-1436
新島村	島しょ保健所大島出張所新島支所	04992-5-1600
神津島村	島しょ保健所大島出張所神津島支所	04992-8-0880
三宅村・御蔵島村	島しょ保健所三宅出張所	04994-2-0181
八丈町・青ヶ島村	島しょ保健所八丈出張所	04996-2-1291
小笠原村	島しょ保健所小笠原出張所	04998-2-2951

「野菜メニュー店」とは

1食当たり120g以上の野菜※を使用したメニューがあるお店です。

※ここでいう野菜は、いも類、きのこ類及び海藻類を含めない緑黄色野菜及びその他の野菜をいいます。

～野菜メニューの例～

定食

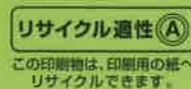
単品

例：ビビンバ、中華丼
あんかけ焼きそば、
タンメン

セットメニュー

カレーライス サラダ

平成26年12月発行 登録番号(26)275 東京都福祉保健局保健政策部健康推進課
電話03(5321)1111 内線(32-871)



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



「野菜メニュー店」になると

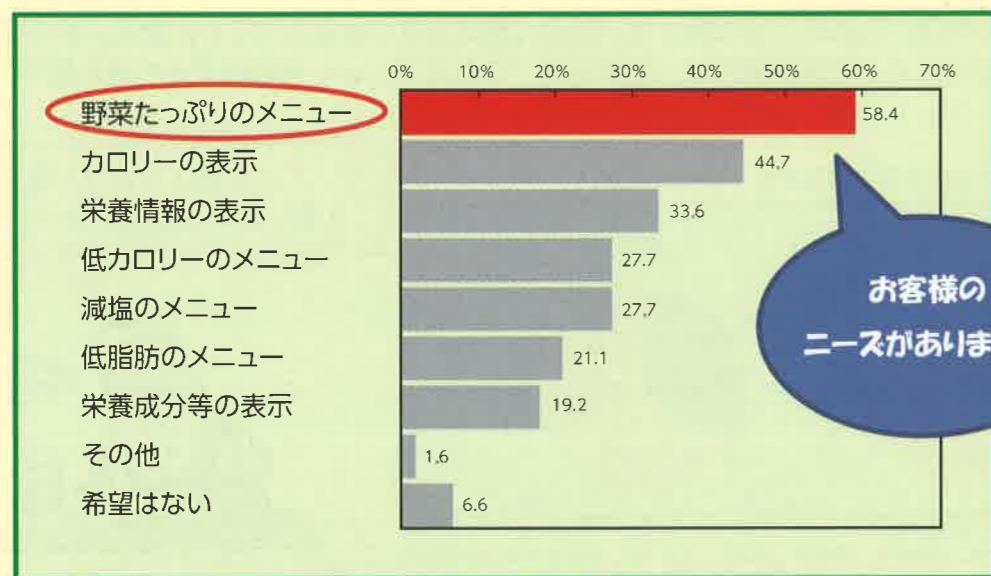


◇野菜を食べたいお客様に喜ばれます！

「あなたは、**外食・中食***を提供する飲食業者に対して栄養に関するメニューや表示などの希望はありますか。」という問いについて、「**野菜たっぷりのメニュー**」と回答した人は**58.4%**と高く、次いで「**カロリーの表示**」の順でした。

※中食：持ち帰り弁当やおにぎり、そうざい類など調理済みの料理を購入して家や職場などで食べる食事のことです。

飲食業者への希望



お客様のニーズがあります！

出典：都民の食習慣と外食中食の利用状況（平成24年度インターネット都政モニターアンケート結果）

◇あなたのお店を紹介します！

東京都のホームページ「とうきょう健康ステーション」、保健所のホームページ等に「野菜メニュー店」の情報を掲載し、都民の皆様にPRします。

◇お客様の健康増進に貢献できます！

継続的に野菜メニューを販売することで、お客様の野菜摂取量を増やし、食習慣の改善を支援できます。

「野菜メニュー店」の申込手順（費用は無料です）

①申込書を記入する

下記を参考に、必要事項を記入してください。

「野菜メニュー店」申込書 (様式1)

保健所長 様

申請者(店主) 氏名 _____

連絡先(電話番号) _____

以下のとおり、野菜メニュー店の〔申し込み・登録内容の変更〕をします。(※変更理由の記載)

○店舗情報

①店名 _____

②所在地 _____

③飲食店の種類 A.料理店・レストラン・食堂 B.そば・うどん・ラーメン C.押し屋
D.仕出し・そうざい・弁当 E.カフェ・喫茶 F.その他() _____

④営業時間 _____

⑤定休日 _____

⑥電話番号 _____

⑦駐車場 有・無 _____

FAX番号 _____

⑧ホームページ 有・無 _____

○野菜メニュー情報(複数ある場合は、ひとつお書きください。)

⑨野菜メニューの名称 _____

⑩価格(税抜) _____ 円 ⑪メニューの写真の提出 可・不可 _____

1人分の食品名と重量(g)を記入してください。

○野菜メニューのアピールコメントがあれば記入してください。

・なし _____

・あり _____

○申込書記載内容の公開

申込書①から③の記載内容の公開(東京都・都保健所のホームページやリーフレットへの掲載、市町村等への紹介等)について承諾をお願いします。記載内容で公開できないものがありましたら、その番号を記入してください。

・なし _____

・あり _____

* 新規の申込みか、申し込んだ内容の変更か、あてはまる方に○をつけてください。変更の場合は、変更した箇所のみ、下へ記入してください。

* 野菜メニュー(複数ある場合はひとつ)の1食分の料理名や食品名、分量(g)を記入してください。
* 野菜(いも類、きのこ類及び海藻類を含めない緑黄色野菜及びその他の野菜をいいます)が**120g以上あることを確認**しておいてください。

(記入例1)

料理名	食品名	分量
ソース	蒸し中華めん	110g
	キャベツ	50g
焼きそば	にんじん	20g
	もやし	50g
	豚ばら肉	30g
	油	
	ソース	

(記入例2)

料理名	食品名	分量
ごはん	ごはん	180g
みそ汁	玉ねぎ	20g
	わかめ	
肉野菜炒め	みそ	
	牛ばら肉	50g
	キャベツ	40g
	なす	40g
	にんじん	20g
	ピーマン	20g
	油	
	塩、こしょう、しょうゆ	

計量のポイント

- 野菜の計量は、店主の責任で行ってください。
- 重量は、皮などの廃棄部分を除いた、食べられる部分を生の状態で量ってください。
- 1食分の計量が難しい場合は、仕込み量から1食分を割り出してください。
- 調味料の重量は、省略しても構いません。

②申込書を所管の保健所に提出

保健所が、記入内容を確認します。

③受付完了

保健所からステッカーをお渡ししますので、お店に貼ってください。

平成27年度 プラン推進のための取組

平成27年12月1日現在

■ 糖尿病・メタボリックシンドロームの予防

糖尿病予防のための普及啓発事業

◆ 糖尿病予防啓発動画作成【新】

「他人事（ひとごと）じゃない！～今日から始めよう！糖尿病予防～」

テレビリポーターの阿部祐二氏をナビゲーターに、インタビューを通じて都内のビジネスマンの糖尿病への意識に迫るとともに、都内のオフィスに勤める40歳代の男性課長を主役に、糖尿病の予防のポイントと日常生活における改善ポイントをミニドラマで描いている。

〔DVDの作成〕200部 〔配布先〕区市町村、職域関係団体、保健医療関係団体等
<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/tonyo/citizen/movie.html>

◆ 糖尿病予防対策講演会「糖尿病・メタボ予防で考える『健康な職場』の作り方」【新】

〔日時〕平成27年11月13日（金曜日）14:30～16:55

〔対象〕企業の健康管理担当者、医療保険者、区市町村職員等

〔内容〕・講演「糖尿病・メタボ予防で考える『健康な職場』の作り方」

福田 洋 氏（順天堂大学医学部総合診療科准教授）

・全国健康保険協会（協会けんぽ）東京支部及び東京都からの情報提供

◆ 職域向けパンフレットの作成【新】

職域において発症予防や重症化予防に取り組む環境を進める際に資する内容で作成予定。

〔配付先〕企業団体、健康保険組合、区市町村及び関係団体等

◆ ブルーライトアップ【一部新規】

糖尿病予防の大切さを普及啓発するため、世界糖尿病デー（11月14日）に合わせて、シンボルカラーのブルーで、都庁舎、東京芸術劇場及び東京ゲートブリッジをライトアップ。

〔期間〕都庁第一本庁舎：11月13日（金曜日）～14日（土曜日）

東京芸術劇場・東京ゲートブリッジ：11月13日（金曜日）～15日（日曜日）

■ COPD 対策

都民向け普及啓発事業

◆ 職場向けCOPD認知度向上動画作成【新】

「COPD（慢性閉塞性肺疾患）を知る -あなたの肺、おいくつですか?-」

COPDの認知度向上を目的として、特に喫煙機会の多い、職場で働く方々を対象に、症状や診断方法、治療方法などを解説した映像を作成。実際のCOPDの患者さんの生の声や、発症のメカニズム、肺の健康状態を知る目安となる「肺年齢」測定検査などを紹介している。

〔DVDの作成〕200部 〔配布先〕区市町村、職域関係団体、保健医療関係団体等
<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/copd/douga.html>

◆ ポスターの作成【新】

職域に対するCOPDの認知度向上と知識の普及に向け、ポスターを作成し、職場内の喫煙所等での掲出を促すことでCOPDの発症予防、早期発見、早期治療を図る。

〔作成部数〕25,000部 〔配布先〕区市町村、職域関係団体、保健医療関係団体等

入場
無料

定員
250名

(要申込・先着順)

糖尿病・メタボ予防で考える

「健康な職場」の作り方

平成27年

11月13日(金)

14:30~16:55 (開場14:00)



会場 **都民ホール** (都議会議事堂1階)

対象 企業の健康管理担当者、医療保険者、区市町村職員等

講演

「糖尿病・メタボ予防で考える『健康な職場』の作り方」

順天堂大学医学部総合診療科 准教授 福田 洋氏

情報提供

- [1] 糖尿病予防普及啓発動画の紹介 他
東京都福祉保健局保健政策部健康推進課
- [2] 協会けんぽの重症化予防事業について
全国健康保険協会(協会けんぽ)東京支部
保健グループ長 岡本 康子 氏

講師プロフィール

順天堂大学医学部 総合診療科 准教授 **福田 洋 氏**

山形大学医学部医学科卒業。順天堂大学大学院・医学研究科修了。東京・八重洲総合健診センター健診部長、順天堂大学医学部総合診療科講師を経て平成19年より現職。人間ドック健診指導医、日本産業衛生学会産業衛生専門医、労働衛生コンサルタント。産業保健に携わる様々な職種の人が参加し、活発に意見交換や交流を図る「さんぽ会」(産業保健研究会)の事務局長も務める。



東京都糖尿病予防対策講演会（平成27年11月13日）
糖尿病・メタボ予防で考える「健康な職場」の作り方

参加申込書 FAX 03-5388-1427

東京都福祉保健局保健政策部
健康推進課健康推進係 行

【申込方法】
所定事項を記入の上、ファクシミリにてお申込みください。

締切 11月6日（金）

所 属

電話番号

FAX

参加者氏名

（役職）

参加者氏名

（役職）

参加者氏名

（役職）

参加者氏名

（役職）

講師へのご質問がありましたらお書きください。

※先着に外れた方のみご連絡いたします。

シー オー ピー ディー

COPDを知る

慢性閉塞性肺疾患

— あなたの肺、おいくつですか？ —

実年齢
40歳

その差
30歳!!

肺年齢
70歳

せき・たん・息切れ…
本当に風邪のせい？
年齢のせい？

COPDになると、呼吸機能
検査で測定される「肺年齢」
が実年齢より高くなります。

死亡者数が
年々増加
しています。

推定患者数は
530万人以上。
治療を受けているのは
約22万人のみ。

喫煙歴が長いほど
発症リスクが
高い病気です。

重症化すると
酸素吸入が
必要になります。



平成27年11月18日より公開予定！

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/copd/douga.html>

とうきょう健康ステーション COPD

検索



東京都福祉保健局

東京都福祉保健局保健政策部健康推進課健康推進係
東京都新宿区西新宿2丁目8番1号 03(5320)4356(直通)



黄色や粘り気のある
たんが出る



息切れ
しやすい



1日に何度も**せき**が出る



あなたは大丈夫？

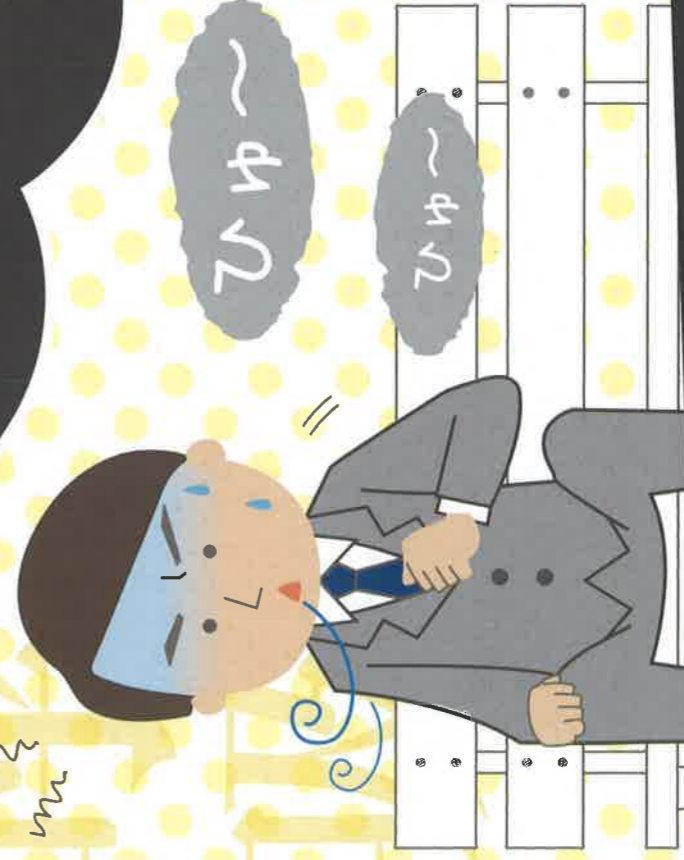
COPD
Chronic Obstructive Pulmonary Disease
慢性閉塞性肺疾患

シー オー ピー デー

COPD

このような**症状**はありませんか？

COPD(慢性閉塞性肺疾患)は、予防と、薬物等による治療が可能な、いわゆる肺の「生活習慣病」です。気になる症状はありませんか？
それはCOPDかも知れません。



呼吸をするとゼイゼイ、
ヒューヒューと音が出る

**増え
続ける**

COPD

による死者

世界における死亡原因

2004年	2030年(予測)
① 虚血性心疾患	① 虚血性心疾患
② 脳血管障害	② 脳血管障害
③ 下部呼吸器感染症	③ COPD
④ COPD	④ 下部呼吸器感染症
⑤ 下痢性疾患	⑤ 交通事故
⑥ HIV/AIDS	⑥ 呼吸器癌
⑦ 結核	⑦ 糖尿病
⑧ 呼吸器癌	⑧ 高血圧性心疾患
⑨ 交通事故	⑨ 胃癌
⑩ 分娩に伴う傷害	⑩ HIV/AIDS

(WHO, World Health Statistics 2008)

40歳以上の喫煙者に多い病気です。

いくつかの症状に思い当たる方は、自己判断せずに医療機関へ相談を。早期発見・早期治療が何より重要です！

COPDの詳細はWEBで確認できます。

とうよう健康ステーション COPD 検索

東京都福祉保健局

平成27年度 プラン推進のための取組

平成27年12月1日現在

■ プラン推進・健康づくり人材育成事業

健康づくり事業推進指導者育成研修【継】

〔目的〕 総合目標である「健康寿命の延伸」「健康格差の縮小」を目指し、都における健康づくりと疾病予防の推進を図るため、地域や職域において健康づくりの取組を担う人材に対し、健康づくり事業の実践に必要な知識及び技術を付与することにより、指導的役割を果たす人材の育成を図る。

〔対象〕 区市町村（保健衛生部門、国民健康保険部門）、医療保険者等の健康づくり担当者、地域産業保健センター、都保健所等において、地域や職域の健康づくりの取組に従事する職員

〔規模〕 25回

〔内容〕 健康づくり施策の企画・評価に関すること
東京都健康推進プラン21（第二次）の総合目標に関すること
プラン21（第二次）の14分野に関すること

〔テーマ〕（抜粋）

○ 総合目標

- ・東京都健康推進プラン21（第二次）の更なる推進のために
- ・対象者のニーズをとらえた効果的な保健事業の進め方
- ・健康づくり事業の実効性を更に高めていくために
- ・事業評価（データ活用編）
- ・企業による社員の健康づくりの現状と今後の地域保健の在り方

○ 生活習慣病の予防、重症化予防

- ・がんを遠ざける生活習慣 ～エビデンスに基づいたがん予防について～
- ・動脈硬化性疾患予防の最新情報
- ・糖尿病の発症予防と重症化予防
- ・COPDの予防と早期発見
- ・高血圧の正しい知識と最新情報を学ぼう

○ 生活習慣の改善

- ・身体活動を増やすコツと運動の実践を学ぼう
- ・ここまで進んだ歯周病予防と口腔ケアの最新情報
- ・適切な睡眠へのアプローチ
- ・健康長寿を支える健康な食事とは

○ ライフステージを通じた健康づくりと健康を支える社会環境の整備

- ・地域のつながり（ソーシャルキャピタル）をどう醸成する？
- ・これからの職場のメンタルヘルス
- ・健康づくりに向けた地域・職域連携について～実践例から学ぶ～

平成27年度健康づくり事業推進指導者育成研修カリキュラム

No	健康推進プラン21(第二次)総合目標 「健康寿命の延伸」「健康格差の縮小」			テーマ	内容	定員 (対象)	日時	講師
	領域	分野	目標					
1	東京都健康推進プラン21(第二次)の推進			対象者のニーズをとらえた効果的な保健事業の進め方～来年度の予算要求に向けた事業計画を立ててみよう～	次年度の予算策定に向けて見直しのチャンスです。実は、地域や職場の特徴や健康課題を把握するために、多くの活用できるデータが市町村や保険者には蓄積されています。本研修では、それらのデータの分析・評価を行うことにより対象者の潜在的なニーズをとらえる「ソーシャルマーケティング」という手法の事例を学び、次年度の事業計画に活かすことのできる保健事業の企画を行います。本研修では、ソーシャルマーケティングの概念と事例を講師が示した後、講師のファシリテーションに基づきグループディスカッションによって各参加者が抱えている事業の課題を明確化し、具体的な来年度の事業の案を作り、最終的に各参加者から発表してもらいます。ここで7月に行うことで来年度の予算要求に間に合わせることを狙っています。昨年度に本研修に参加した方から、研修会参加後に実施した事業の取組に関する報告も予定しています。実際に事業計画を立てるため複数人でのご参加も可能です。奮ってご参加ください。	A30 B30	《1日目》 5月25日(月) A10:00～13:00 B14:00～17:00 《2日目》 7月29日(水) A10:00～13:00 B14:00～17:00	株式会社 キャンサーズキャン 代表取締役社長 福吉 潤
2	東京都健康推進プラン21(第二次)の推進			【対象団体】 A 区市町村保健衛生部門等 B 区市町村国民健康保険部門、医療保険者等	【1日目】ソーシャルマーケティングの概念と事例紹介の後、参加者が実際に携わっている事業の分析・評価・考え方をグループディスカッションを行います。 【2日目】一日目で作成した計画を職場で練ってもらい、予算化も含めた実現可能な計画書にしたものを発表してもらいます。講師のアドバイス等ももらいながら、効果的な事業計画に仕上げていきます。			
3	東京都健康推進プラン21(第二次)の推進			東京都健康推進プラン21(第二次)の更なる推進のために～25年度都民の健康や地域とのつながりに関する意識・活動状況調査の結果報告から今後の課題について分かり易く説明します。また、東京都の健康づくり事業の現在の取り組みについてご紹介しますので、今後、区市町村の地域の特性に合わせた健康づくり計画、事業等にお役立てください。	地域のつながり(ソーシャルキャピタル)が豊かなほど、住民の健康状態が良いことが報告されています。東京都が昨年度行った「平成25年度都民の健康や地域とのつながりに関する意識・活動状況調査」の結果報告から今後の課題について分かり易く説明します。また、東京都の健康づくり事業の現在の取り組みについてご紹介しますので、今後、区市町村の地域の特性に合わせた健康づくり計画、事業等にお役立てください。	80	6月8日(月) 13:00～13:50	東京都福祉保健局 保健政策部健康推進課 課長 山下 公平
4	東京都健康推進プラン21(第二次)の推進			健康づくり事業の実効性を更に高めるために～将来を見据えた確かな情報と戦略とは～	10年後を見据えた戦略を練るには、まず現状をデータから正しく把握することや活用術が重要となります。健康づくり事業を実施するに当たり、基本的な考え方及び留意点について、経験豊富な講師からデータの活用、科学的なアプローチ方法を学び保健事業の実効性を高めたい。また、全ての健康保険組合に対し、「データヘルズ計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとを位置づけられており、国の動向を学び、これからの施策、事業計画の実践にお役立てください。		6月8日(月) 14:00～17:00	あいち健康の森健康科学総合センター センター長 津下一代
5	ライフステージを通じた健康づくりと健康を支える社会環境の整備	社会環境整備	地域のつながりを醸成する	健康を支える街づくりに向けた環境づくりの実現に向けて	これからの健康づくり事業は、個別の病気や障害への予防対策だけでなく、一人ひとりがより充実した生活を送ることのできる健康な街づくりに向けた環境づくりが大切です。それを実現するために、具体的な庁内外の関係部署(道路・公園部門、観光部門、学校保健部門、企画部門、産業保健部門等)との連携等について実践事例から学び、多角的、総合的に捉える視点や企画力を実践力を通して学んでみませんか。	50	6月12日(金) 14:00～17:00	日本ヘルスサイエンスセンター 代表取締役 石川 雄一
6	東京都健康推進プラン21(第二次)の推進			企業による社員の健康づくりの現状と今後の地域保健の在り方	多くの人が生活の中で長時間を過ごす「職場」の健康づくりの取り組みが推進されており、様々な工夫がされています。職員の健康づくりに配慮した企業経営の多くの事例に取り組みされています講師から、現状と課題、今後の地域保健との連携についてお話をいただきます。これからの地域職域連携の推進にお役立てください。	80	6月16日(火) 14:00～17:00	国立大学法人東京大学 特任助教 ヘルスケア・コミティニー株式会社 代表取締役会長 古井 祐司
7	東京都健康推進プラン21(第二次)の推進			3時間でわかる！人を集める集客チラシの作り方～すぐ使えるノウハウ満載です～	セミナーに人が集まらないという悩みは多くの担当者から聞かれます。せっかくの企画も、集まってもらえなければ効果につなげることができません。チラシのキャッチコピーやレイアウト等、手に取って見てもらえる魅力的なチラシづくりの秘訣をお伝えします。ふるって試作のチラシご持参いただき、コツを学び現場で試してみてください。	50	6月17日(水) 14:00～17:00	株式会社 Y-プロデュース 代表取締役 野竿 達彦
8	東京都健康推進プラン21(第二次)の推進			事業評価(データ活用編)事業の評価をしてみよう！～評価することで次の一手が分かる～	実施した健康づくり事業についての適切な評価は、効果的な事業計画を立てるために不可欠の要素です。本研修では、評価の考え方、知っておくべきルール、手順や検定法等具体的な評価方法を学ぶことができます。評価の実践能力を身につけて、事業計画において効果的な次の一手を考える時に役立ちます。(グループワークあり)	80	6月23日(火) 10:00～17:00	国立保健医療科学院政策技術評価研究部 主任研究官 藤井 仁
9	東京都健康推進プラン21(第二次)の推進			効果的な集団健康教育の方法～行動変容をサポートするために～	集団健康教育の企画や実践に悩む担当者も多いのではないのでしょうか。対象者の「笑顔」や「意欲の変化」を実感することができれば担当者の自信にもつながります。1人でも多くの対象者に「参加して良かった！」と思ってもらえる、魅力ある集団健康教育の企画や実践方法を学んでみませんか。	50 (専門職)	7月1日(水) 14:00～17:00	榊ウェルネスライフサポート研究所 代表 加倉井 さおり
10	生活習慣の改善	歯・口腔の健康	歯・口の状態についてほぼ満足している者の割合を増やす	ここまで進んだ歯周病予防と口腔ケアの最新情報	歯周病は痛みを感じることなく徐々に進行していくため、気づいた時にはかなり進行歯を失うことにもつながります。現在日本人の約7割が歯周病になっていると言われています。歯周病は脳血管疾患や心血管疾患、糖尿病など全身の様々な病気の悪化にもつながります。生活習慣病との関連や正しい口腔ケアのポイント等、最新情報をわかりやすくお話をさせて頂きます。	80	7月8日(水) 14:00～17:00	東京医科歯科大学 生体支持組織学講座 歯周病学分野 教授 和泉 雄一
11	生活習慣の改善	飲酒	生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている人の割合を減らす	知って得する！飲酒にかかわる健康問題とその支援～アルコール依存症と多量飲酒・予備軍の違いと支援のポイント～	酒の飲みすぎは、多くの生活習慣病やアルコール依存症といった健康問題の要因となります。適切なアルコール摂取量や病気の関連を踏まえ、主に、「アルコール依存症」と「多量飲酒・アルコール依存症予備軍」の違いや、それぞれの支援、介入のポイントについてわかりやすく、実践に役立つお話をアルコール関連研究で御活躍中の講師にご講義いただきます。	80	7月23日(木) 14:00～17:00	独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター精神科 医師 瀧村 剛
12	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防・生活習慣の改善・ライフステージを通じた健康づくりと健康を支える社会環境の整備			本人のやる気を引き出す10のコツ～コーチングを保健指導に活かすには～	健康づくりの支援について思うような対象者の行動変容が見受けられないと悩む担当者も多いのではないのでしょうか。「本人にやる気にさせる」話し方や具体的なコーチングを活用したアプローチ方法を演習を交え、実践に活かせるコツを糖尿病の専門医の立場からご講義いただきます。	50 (専門職)	8月5日(水) 14:00～17:00	独立行政法人国立がん研究センター中央病院 総合内科・歯科・がん救急科 科長 大橋 健
13	ライフステージを通じた健康づくりと健康を支える社会環境の整備	社会環境整備	地域のつながりを醸成する	「地域のつながり(ソーシャルキャピタル)をどう醸成する？」～健康格差の縮小に向けた進め方のコツとポイント～	地域での健康格差の縮小を目指すには、地域活動を通じて住民同士のつながりを強化し、豊かにしていくことが重要です。健康を支える社会環境の整備について理解し、健康づくり事業に活用していきましょう。自治体の好事例やグループワークを通して、今後の地域のつながりの推進にお役立て下さい。	50	9月2日(水) 14:00～17:00	東京大学大学院医学系研究科 保健社会行動学分野、健康教育・社会学分野主任 准教授 近藤 尚己
14	生活習慣の改善	身体活動・運動	日常生活における身体活動量(歩数)を増やす	身体活動を増やすコツと運動の実践を学ぼう～健康で明るい未来のために～	身体活動量を増やすことが、メタボ予防や健康寿命の延伸につながることが注目されています。筋トレやスポーツの習慣化が難しい方でも、日常生活の中で身体活動量を増やし、日頃からの小さな努力の積み重ねで大きな効果が得られます。「アクティブガイド」等に触れながら、簡単な運動の演習を行い、効果的な支援のためのコツを身につけましょう。	50	9月11日(金) 14:00～17:00	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 研究員 村上 晴香
15	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防	がん	がんの75歳未満年齢調整死亡率を下げる	がんを遠ざける生活習慣～エビデンスに基づいたがん予防について～	禁煙、節酒、減塩、身体活動、適正体重の維持の五つの健康習慣の実践により、がんになるリスクはほぼ半減するとわかっています。確かながん予防法について、がん予防の研究の第一人者である講師からエビデンスを含めて学ぶことができます。一人でも多くの人に「ご参加いただき、がん予防の普及にお役立て下さい。」	80	9月16日(水) 15:00～17:00	独立行政法人 国立がん研究センター がん予防・検診研究センター センター長 津金 昌一郎
16	生活習慣の改善	休養	睡眠に充足感を感じている人の割合を増やす	適切な睡眠へのアプローチ～エビデンスに基づいた支援の実践～	心身の健康を保つためには、十分な睡眠をとることは欠かせません。また、睡眠不足には疲労感だけでなく、肥満や高血圧等の生活習慣病や判断力の低下による事故のリスクも高めます。厚生労働省「健康づくりのための睡眠指針2014」の検討委員であった講師より、睡眠に関する最新の知識を学びましょう。	80	10月9日(金) 14:00～17:00	東北大学大学院医学系研究科・医学部 老年・在宅看護学 教授 尾崎 章子
17	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防	循環器疾患	脳血管疾患及び虚血性心疾患の年齢調整死亡率を下げる	動脈硬化性疾患予防の最新情報～危険因子と生活習慣～	日本人の血液中のコレステロールの平均値は過去30年間で上昇してきており、狭心症や心筋梗塞などの冠動脈疾患への影響が懸念されています。臨床専門医から最新の情報や、より効果的に動脈硬化性疾患の予防ができる生活習慣において注意すべきポイントを学び、健康づくり事業にお役立て下さい。	80	10月22日(木) 14:00～17:00	順天堂大学 循環器内科 准教授・医局長 大村 寛敏
18	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防	糖尿病・メタボリックシンドローム	糖尿病による合併症を発症する人の割合を減らす	糖尿病の発症予防と重症化予防～健康寿命の延伸のために～	40歳から74歳の都民の約3分の1は糖尿病を発症しているかの予備群です。糖尿病対策には発症・重症化予防が重要となります。糖尿病治療の最前線で活躍する臨床医より、糖尿病に関する正しい知識や最新情報について学びます。	80 (専門職)	10月26日(月) 14:00～17:00	東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科 講師・診療医長・医局長 坂本 昌也
19	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防・生活習慣の改善	COPD・喫煙	COPD(慢性閉塞性肺疾患)について知っている人の割合を増やす・成人の喫煙率を下げる	COPDの予防と早期発見～いつまでも健康な肺で呼吸を～	COPDの患者の90%以上が長期間に渡る喫煙者です。日本には530万人を超える患者がいますが、9割以上の人々は、COPDであることに気づいていない、あるいは正しく診断がされないために受診や適切な治療を受けていないと言われています。また今後、確実に死亡順位は上がると推測されています。COPDの正しい知識をもち、発症予防、早期発見、早期治療等の支援にお役立て下さい。	80	11月10日(火) 14:00～17:00	慶應義塾大学医学部・医学研究科 内科学教室 呼吸器内科 教授 別役 智子
20	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防	循環器疾患	脳血管疾患及び虚血性心疾患の年齢調整死亡率を下げる	高血圧の正しい知識と最新情報を学ぼう	日本人に大変多い高血圧は、自覚症状がない場合が多くさまざまな原因で起こります。この講座では、高血圧、内分泌など多岐に渡り活躍中の専門医から、高血圧の発症予防、関連する病気、重症化予防等について基礎知識と最新情報を学びます。	80	11月18日(水) 14:00～17:00	東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科 教授 市原 洋弘
21	ライフステージを通じた健康づくりと健康を支える社会環境の整備	こころの健康	うつ傾向や不安の強い人の割合を減らす	これからの職場のメンタルヘルス～健康でいきいきとした職場づくりに向け～	職場のメンタルヘルス対策は非常に大きな課題となっております。働く人の心の健康は、仕事や家庭生活等にも大きな影響があります。働く人の健康や生活を守るために、職場のメンタルヘルスの現状を知り、一部の不調者への支援だけではなく、全ての従業員に向けた職場の健康づくりを通じて一次予防対策を考えてみましょう。中小規模事業所へのメンタルヘルスの支援に役立つ内容もご講義いただきます。	80	11月26日(木) 14:00～17:00	東京大学大学院医学系研究科 精神保健学分野 准教授 島津 明人
22	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防・生活習慣の改善			慢性腎臓病(CKD)の正しい知識と予防法を身につけよう	慢性腎臓病(CKD)は、腎臓の機能が長年の間に少しずつ低下していく病気で、メタボリックシンドロームとの関係が深い疾患です。また、生活習慣病を放置した結果、自覚症状のないまま重症化する人が年々増え続けています。予防や最新の医療情報などの重要なポイントを学び、健康づくり事業にお役立て下さい。	80	12月4日(金) 14:00～17:00	東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科 教授 南学 正臣
23	生活習慣の改善	栄養・食生活	適切な量と質の食事をとる人を増やす	健康長寿を支える健康な食事とは～適切な量と質の食事について学ぶ～	適切な量と質の食事を摂ることは、生活習慣病の予防や社会生活の維持・向上の点から重要ですが、実践は難しい部分もあります。本研修では、毎年全国各地で実施している「国民健康・栄養調査」の結果から日本人の食の現状を知り、また「日本人の食事摂取基準(2015年度版)」のポイントや活用方法について学びます。心身の健康を保つための望ましい食生活の支援・普及啓発に役立てましょう。	80	12月9日(水) 14:00～17:00	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 栄養疫学研究室・栄養教育研究室 部長 瀧本 秀美
24	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防・生活習慣の改善			「検査データの持つ意味を理解する」～健診結果のデータを読み解き、説明力を身につけよう～	健康づくり事業を行う上で、健診結果等のデータを活かすことは重要です。個別・集団支援に限らず、健康教育のための資料づくり等には検査データに関する知識は、専門職にとって重要なものです。今回は臨床検査の専門医である講師から健診結果等のデータのもつ意味や関連性を学び、対象者へより理解しやすい説明ができるようにします。生活習慣病の発症予防及び重症化予防のために是非お役立て下さい。	80 (専門職)	1月15日(金) 14:00～17:00	東京医科歯科大学医学部付属病院 臨床検査部長 東條 尚子
25	ライフステージを通じた健康づくりと健康を支える社会環境の整備	社会環境整備	地域のつながりを醸成する	健康づくりに向けた地域・職域連携について～実践例から学ぶ～	地域で健康づくりを進めていくためには、地域や人とのつながりを深め、企業や関係機関との連携を図り相互に健康づくりに取り組むことも重要です。「どの業界団体と連携したらいいの?」「どこから取り組むのか?」「どの職種と連携したらいいの?」等々の悩みについて、事例から事業の立ち上げや取組に関する工夫やポイント等について学び今後の取組にお役立て下さい。(グループワークあり)	50	1月21日(木) 14:00～17:00	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 看護学科 学科長・教授 荒木田 美香子

平成 27 年度 プラン推進のための取組

平成 27 年 12 月 1 日現在

■ たばこによる健康影響防止対策の推進

未成年者の喫煙防止対策

- ◆ 中学生向け喫煙防止リーフレット（H25 年改訂）の配布【継】
喫煙及び受動喫煙の健康影響の正しい理解に向け、都内の全中学校の新 1 年生に配布
〔部 数〕 14 万部
- ◆ ポスターコンクールの実施【継】
 - ・ 都内の全小・中・高等学校を対象として実施（応募数 2, 223 点）
 - ・ 入賞作品はパネル展等の普及啓発に活用

受動喫煙防止対策

- ◆ 飲食店等における受動喫煙防止対策事業【新】
飲食店等における受動喫煙防止対策の取組状況を調査するとともに、利用者のニーズや施設の態様に応じた店頭表示を促進。
- ◆ 研修会の実施【継】
都民の受動喫煙の機会が多い場所である、飲食店と職場での対策を支援するため、施設管理者や企業の人事担当者・健康管理担当者等を対象として実施。
 - 第 1 回（職場向け）平成 27 年 11 月 20 日（金曜日）開催
 - 第 2 回（飲食店向け）平成 28 年 3 月実施予定
- ◆ 九都県市共通ポスターの作成・掲出【継】
〔掲出先及び期間〕
 - 平成 27 年 11 月 2 日～27 日
主要郵便局（99 局）及び都庁舎、都立病院、警察署、消防署、区市町村公共施設 等
 - 平成 27 年 11 月 9 日～15 日 都営地下鉄各駅（5 駅）
平成 27 年 11 月 9 日～15 日 東京メトロ各駅（160 駅）
- ◆ 受動喫煙防止対策検討会（平成 26 年 10 月 29 日から平成 27 年 5 月 29 日まで計 6 回開催）
都の受動喫煙防止対策について、専門的見地から検討するため検討会を設置し、関係 10 団体からの意見聴取、各委員からの議論をまとめた。
多くの委員から、飲食店等の屋内施設への全面禁煙の導入や条例制定の必要性が述べられたが、委員全体の意見の一致は得られなかった。また、関係団体からのヒアリングでは、多くの団体から喫煙者と非喫煙者の共存できる対策の推進を求める声が出された。

受動喫煙防止に向けた今後の取組

	2015 (平成27年度)			2016 (平成28年度)				2017 (平成29年度)				2018 (平成30年度)
	第2四半期 (7月～9月)	第3四半期 (10月～12月)	第4四半期 (1月～3月)	第1四半期 (4月～6月)	第2四半期 (7月～9月)	第3四半期 (10月～12月)	第4四半期 (1月～3月)	第1四半期 (4月～6月)	第2四半期 (7月～9月)	第3四半期 (10月～12月)	第4四半期 (1月～3月)	第1四半期 (4月～6月)
フォローアップ	<ul style="list-style-type: none"> 東京都健康推進プラン21(第二次)推進会議 東京都がん対策推進協議会 											
進捗状況の把握	飲食店等実態調査 都民の意識調査							喫煙率 【平成28年国民生活基礎調査】公表	飲食店等実態調査 都民の意識調査			
普及啓発	ホームページでの普及啓発(情報提供)			世界禁煙デーパネル展	COPD認知度向上に向け情報誌を活用した普及啓発		世界禁煙デーパネル展	COPD認知度向上のための普及啓発				
	たばこによる健康影響防止推進に係る区市町村への財政支援			たばこによる健康影響防止推進に係る区市町村への財政支援				たばこによる健康影響防止推進に係る区市町村への財政支援				
	COPDに関するパンフレット配布	COPD普及啓発用映像・ポスター作成										
禁煙希望者支援	区市町村指導者向け研修会の実施			区市町村指導者向け研修会の実施				区市町村指導者向け研修会の実施				
	たばこによる健康影響防止推進に係る区市町村への財政支援【再掲】			たばこによる健康影響防止推進に係る区市町村への財政支援【再掲】				たばこによる健康影響防止推進に係る区市町村への財政支援【再掲】				
	ホームページにて禁煙外来一覧公表(更新)			ホームページにて禁煙外来一覧公表(更新)				ホームページにて禁煙外来一覧公表(更新)				
	禁煙希望者向けリーフレットの配布											
未成年者喫煙防止教育	たばこによる健康影響防止推進に係る区市町村への財政支援【再掲】			たばこによる健康影響防止推進に係る区市町村への財政支援【再掲】				たばこによる健康影響防止推進に係る区市町村への財政支援【再掲】				
	<ul style="list-style-type: none"> 都内中学1年を対象とした喫煙防止リーフレットの作成・配布 未成年者から喫煙防止に関するポスターを募集し表彰 			<ul style="list-style-type: none"> 都内中学1年を対象とした喫煙防止リーフレットの作成・配布 未成年者から喫煙防止に関するポスターを募集し表彰 		未成年者喫煙防止教育動画の作成・配布		<ul style="list-style-type: none"> 都内中学1年を対象とした喫煙防止リーフレットの作成・配布 未成年者から喫煙防止に関するポスターを募集し表彰 				
受動喫煙防止対策	受動喫煙防止対策に関するリーフレット配布	九都県市共同キャンペーン(駅構内広告等)		九都県市共同キャンペーン(駅構内広告等)				九都県市共同キャンペーン(駅構内広告等)				
	たばこによる健康影響防止推進に係る区市町村への財政支援【再掲】			たばこによる健康影響防止推進に係る区市町村への財政支援【再掲】				たばこによる健康影響防止推進に係る区市町村への財政支援【再掲】				
	飲食店等の禁煙・分煙等店頭表示物作成・配布			飲食店等における禁煙・分煙等店頭表示物貼付促進								
	飲食店・職場向け受動喫煙防止対策研修会の実施			諸外国における受動喫煙防止対策の調査研究				飲食店・職場向け受動喫煙防止対策研修会の実施				
	職場向け・飲食店向け受動喫煙防止対策ハンドブック配布			飲食店等における未成年者等従業員受動喫煙防止対策パンフレットの作成・配布				飲食店・職場向け受動喫煙防止対策研修会の実施				
	※外国旅行者に向けた宿泊・飲食施設の分煙環境整備に係る財政支援			※外国旅行者に向けた宿泊・飲食施設の分煙環境整備に係る財政支援								

2018年までにこれまでの取組を評価

※ 産業労働局所管事業

平成27年度
第1回

受動喫煙防止 対策研修会

職場における受動喫煙防止対策について

平成27年

入場無料

11月20日 **金** 15:00-17:00

都民ホール（都議会議事堂1階）東京都新宿区西新宿2-8-1

対象者：都内の企業の人事・安全衛生管理者、健康保険組合、区市町村職員、保健所職員等

事例発表

事例①：「分煙から一歩進んだ就業時間内禁煙への取組み」

コカ・コーリーストジャパン株式会社

HR本部 HRアドミニストレーション部 部長 **金井 敏幸 氏**

社内アンケートにより**社員の48%**が喫煙者という結果を踏まえ、**社員の健康増進と働きやすい職場環境を創る**ために、3カ月の準備期間を経て、平成27年7月より**就業時間内禁煙**（1.就業時間内喫煙禁止、2.建屋内喫煙全面禁止、3.社有車内の喫煙禁止）を導入。



事例②：「安全衛生委員会を推進母体とした喫煙対策」

富士ゼロックス株式会社

人事部労政グループ 健康推進センター長 **夏井 孝子 氏**

全社健康増進活動の重点施策の一つとして喫煙対策を掲げ、各事業所長に協力を求め、そのリーディングのもと、**各事業所の安全衛生委員会を推進母体**として活動を進めてきた。平成22年に**屋内全面禁煙**を実施以降、取り組みを継続し、**今年1月より就業時間内禁煙**（外出先や移動中も含む）を導入。

講演

「職場の受動喫煙防止対策・選択と手法」

中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター 化学物質調査分析課

技術専門役 **郡 義夫 氏**

平成27年6月に**労働安全衛生法の一部を改正する法律**が施行され、労働者の受動喫煙を防止するための対策を行うことが**事業者の努力義務**となった。今後、職場においてどのような受動喫煙防止対策を選択するか、非喫煙者の立場で考える手法と進め方を解説。



東京都福祉保健局

申込用紙

(FAX) 03-5388-1427

東京都福祉保健局保健政策部健康推進課健康推進係 行
下記に所定事項をご記入の上、11月11日(水)までにお申込みください。

会社名(団体名)・所属

所在地

電話番号

FAX

参加者氏名	職種	担当業務

E-mailの場合、上記必要事項をご記入の上、下記アドレスにお申込みください。

S0000289@section.metro.tokyo.jp (件名を「受動喫煙防止対策研修会申込み」としてください。)

*定員200名程度(応募者多数の場合、抽選となります。抽選に外れた方のみご連絡いたします。)

アンケートに御協力をお願いします

◆貴所属での喫煙環境をお教えてください。(該当するものに○)

1 敷地内全面禁煙 2 建物内禁煙 3 分煙(喫煙室・仕切り)

4 喫煙場所の指定のみ 5 対策していない 6 その他()

◆現在、貴所属で取り組まれている受動喫煙防止対策はありますか。(検討会、研修会、禁煙キャンペーン、社内ポスターなど)



◆各講師への質問がありましたらお書きください。

◆ 都庁・都民ホールへのアクセス ◆

- ・「JR新宿駅」(西口から徒歩約10分)
- 都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」
- ・新宿駅西口(地下バスのりば)から都営バス又は京王バス(都庁循環)「都庁第一本庁舎」、「都庁第二本庁舎」、「都議会議事堂」下車
- ・JR新宿駅西口「新宿駅西口」バス停から「西新宿・都庁本庁舎方面」行きの新宿WEバス乗車、「都庁本庁舎」下車

(問合せ先) 東京都福祉保健局保健政策部健康推進課健康推進係 03-5320-4356
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 都庁第一本庁舎22階北側

平成 27 年度 プラン推進のための取組

平成 27 年 12 月 1 日現在

■ がんの予防・早期発見

がん検診の受診率向上施策の推進

- がん予防・検診受診率向上事業
 - ◆ 予防・早期発見普及啓発事業
 - ◇ 乳がん月間（10月）におけるキャンペーンの実施【継続】
 - ◇ 大腸がん検診普及啓発ウオーキングイベント（11月15日）の開催【継続】
 - ◇ 大学との連携による子宮頸がん検診啓発リーフレットの作成・配布【継続】
 - ◇ 主婦層向けフリーペーパーを活用した普及啓発、女性の健康週間におけるキャンペーンの実施、レシート裏広告の掲出【継続】
 - ◇ 若年層への認知度向上としてのがん検診キャラクター作成・情報発信【新規】
 - ◆ 職域がん検診支援事業
 - ◇ 保険者や職域関連団体に向けた普及啓発媒体の配布【継続】
 - ◇ 職域連携がん対策支援事業として、がん対策に取り組む企業を支援【新規】
- 検診実施体制の整備
 - ◆ 地域の受診率・精度管理向上事業
 - ◇ 区市町村の受診率、精度管理の向上に関する取組への財政支援【継続】
医療保健政策区市町村包括補助事業（地域の実情に応じた事業促進のための区市町村への補助）
＜先駆的事業＞補助率 10 / 10 ＜選択事業＞補助率 1 / 2
 - ◇ 区市町村がん検診事業担当者連絡会【継続】
 - ◇ がん検診精度管理評価事業【継続】
 - ◇ がん検診受託機関講習会【継続】
 - ◇ 東京都 がん検診の精度管理のための技術的指針改訂【新規】
 - ◇ 平成 27 年度 健康増進法に基づくがん検診の対象人口率等調査【新規】
 - ◆ マンモグラフィ読影医師等養成研修

地域がん登録の推進

- ◆ 地域がん登録の推進
 - ◇ 地域がん登録データの収集
 - ◇ 収集したデータの登録及び管理
 - ◇ 収集したデータの集計及び解析
 - ◇ リフレットによる地域がん登録の普及啓発（都民向け、医療機関向け）
 - ◇ 地域がん登録実務者研修会の実施
 - ◇ 地域がん登録事業運営委員会の開催
- ◆ 全国がん登録開始に向けた取組
 - ◇ 全国がん登録に関する医療機関説明会の開催

あなたの一票、
ほしいかも！

東京都福祉保健局

がん検診認知度向上キャラクター ネーミング募集！

10月31日まで

「自分をもっとだいじにするために、がん検診に行ってほしい」

そんな願いを伝えるキャラクターが生まれました。

「～かも」「～シカ」が口癖のほんわか癒し系カモシカ。

ぜひ投票に参加して、この子に名前をつけてあげてください！



【PROFILE】

- 出身地：東京都
- 座右の銘：「口は災いの元」
(ズバズバものを言う人を見るとひやひやしちゃうかも)
- 好きな食べ物：にんじんの葉。
ふつうの八百屋ではあまり手に入らず苦労している。
- 性格：ちょっぴり優柔不断ではっきりと表現するのが苦手。
でもここ最近「自分の健康をだいじにするって、いいかも」と気づき始めた。
- キャラ化への意気込み：すごく嬉しいかも…。
大好きな都民のみなさまにますます愛されるようにがんばるシカないかも。

ネーミング候補はこの5っ！

NO.1 だいじかもシカ

NO.2 モシカモくん

NO.3 カモネ・ジブンスキー

NO.4 カモンシカ

NO.5 がんけんシカ



投票は
こちらから！



じぶんに献身 検索
<http://www.gankenshin.com>

結果と一緒に
大ニュース
発表かも！



発表は 11月下旬 予定！

がんってどんな病気？

がんは、
誰でもなる可能性があります。

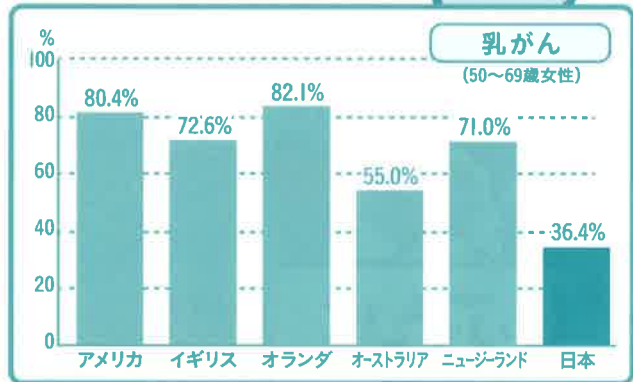
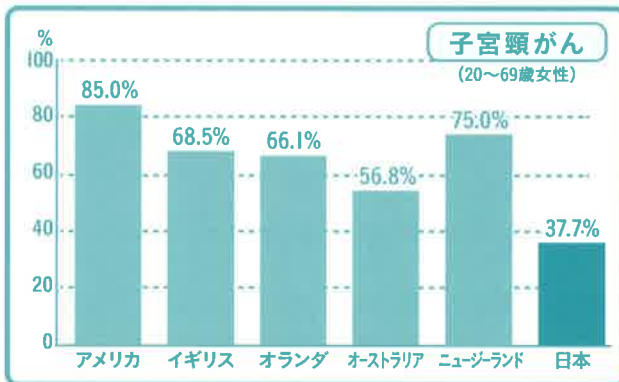
都民の死因の第1位であるがん。3人に1人が、がんで亡くなっており、2人に1人が一生のうちに何らかのがんになると言われています。生活習慣の改善によってある程度の予防はできますが、完全に防ぐことはできません。誰にとっても「自分は大丈夫」と油断できない身近な病気なのです。

がんは、早期に発見すれば
そのほとんどが治ります。

がんは完全に防ぐことはできませんが、早期発見・早期治療で約9割の方が治ります。しかし、日本のがん検診受診率は30%台とOECD（経済協力開発機構）加盟国の中でも低いのが現状。早めの行動の大切さをぜひ知ってください。



がん検診受診率



出典 OECD、OECD Health Data 2013、June 2013

がん検診を受けましょう!

命を守るために、早めの受診が大切です。

東京都は5つのがん（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん）の検診受診率を50%に引き上げることが目標にしています。

早期発見・早期治療のために、対象年齢の方はがん検診を受けましょう。



受けよう!がん検診

検索

■「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に基づくがん検診

がん	対象者	実施回数
胃がん検診	40歳以上	年1回
肺がん検診	40歳以上	年1回
大腸がん検診	40歳以上	年1回
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	2年に1回
乳がん検診	40歳以上の女性	2年に1回

《がん検診に関する
問い合わせ先》

東京都福祉保健局保健政策部健康推進課 TEL:03-5320-4363

登録番号(27)169

発行 東京都福祉保健局保健政策部健康推進課 TEL:03-5320-4363



申請について



対象となる企業等について



申請できるのは、次の3つの要件をすべて満たしている企業等になります。



- ① がん対策の取組が未実施である、または、がん対策の取組は実施しているが、取組内容につき、課題のある企業等であること
- ② 東京都が提示するがん対策取組モデルに即したがん対策の取組を1つ以上実施すること
- ③ 本社または事業所が東京都内に所在すること

※ただし、次のいずれかに当てはまる企業等は認定できません。

- ・法律の定めのない医薬類似行為を行う企業等
- ・食品衛生法、薬事法、健康増進法等の関係法令に適合しない食品及び医薬品等を販売する企業等
- ・がん検診の実施機関及びがん検診の普及啓発を目的に設置された企業等
- ・風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)で、風俗営業と規定される企業等
- ・特定の政治活動や宗教活動を行う企業等
- ・その他、東京都が不適当とみなした企業等

申請方法・認定までの流れ

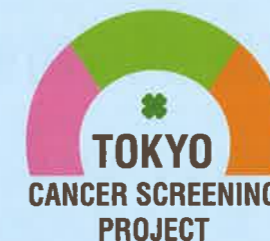
- 1 まずは下記事務局までお問い合わせください。
※事務局からご説明した後、申請書をお渡しします。
- 2 申請書を作成し、ご提出ください。(郵送可)
- 3 認定の決定後、認定通知書を交付いたします。

申請期限

平成 27 年 10 月 30 日 (金曜日)

お問合せ先

東京都職域連携がん対策支援事業事務局
(みずほ情報総研株式会社内)
〒101-8443 東京都千代田区神田錦町 2-3
電話 0120-145-277 (平日 10 ~ 17 時)
E-mail tokyo_cancer2015@mizuho-ir.co.jp




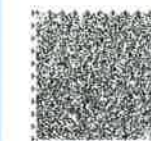
東京都職域連携 がん対策支援事業 取組企業

募 集 案 内

今、日本人の2人に1人ががんとなり、3人に1人ががんで命を落としています。しかし、定期的に検診を受けることにより、がんを早期に発見し、早期に治療すれば、治る確率は高くなります。

大切な従業員やその家族を守るため、ぜひ東京都と一緒に活動してみませんか。

 東京都福祉保健局



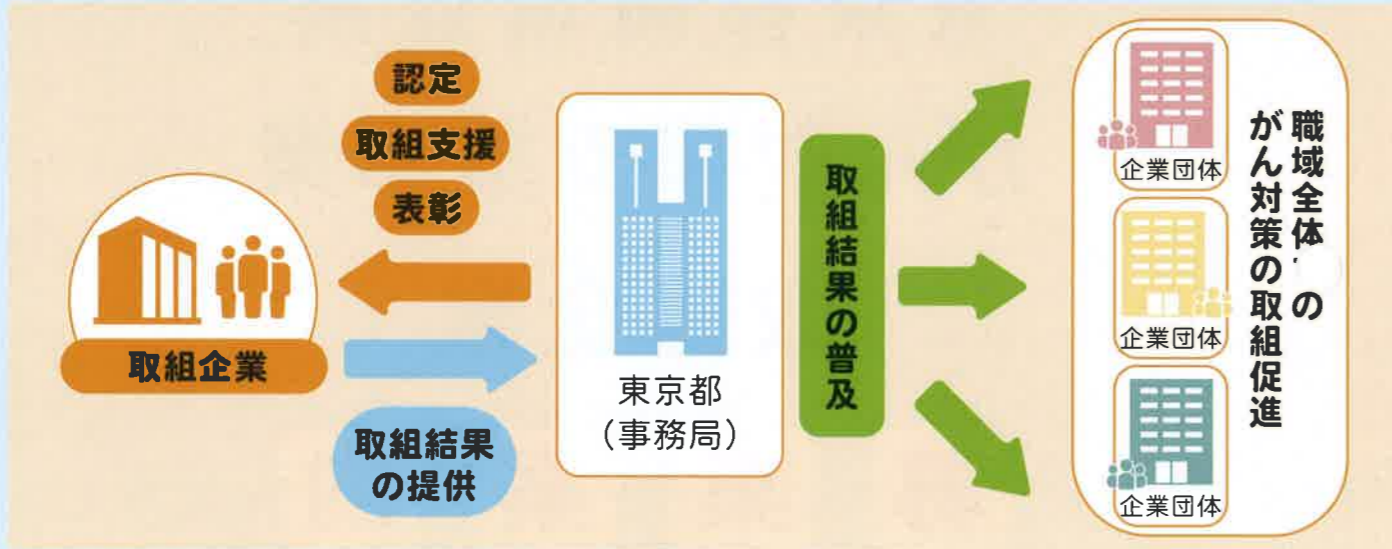


がん対策に取り組む企業を募集しています



東京都職域連携がん対策支援事業とは

東京都が提示するがん対策取組モデルに即したがん対策の取組を実施する企業等を「取組企業」に認定し、取組企業の活動を東京都が支援することで、協力して職域におけるがん対策の取組促進を目指すものです。



取組企業に認定されると

- 取組企業の活動を東京都が支援します。
- 東京都ホームページで活動状況を紹介します。
- 活動にあたり、東京都職域連携がん対策支援事業ロゴマークを使用することができます。
- 特に優れた取組を行った企業を表彰します。

東京都からの支援の主な内容

- 啓発用資材等がん対策に関する各種情報提供
- 都指定アドバイザーによる助言・提案
- 各企業担当者による意見交換の場としての連絡会開催

取組企業の活動について

取組企業に認定された企業には、次の活動をお願いします。

- 東京都が提示するがん対策取組モデルに即したがん対策の取組の実施
- がん対策の取組についての情報提供
- 東京都が開催する連絡会や表彰式への参加



職域におけるがん対策取組モデル例

※ここに記載している取組モデルは例示であり、個々の企業の実情に合わせ、両モデル例の各項目を横断的に取り組む場合も認定・支援の対象にいたします。

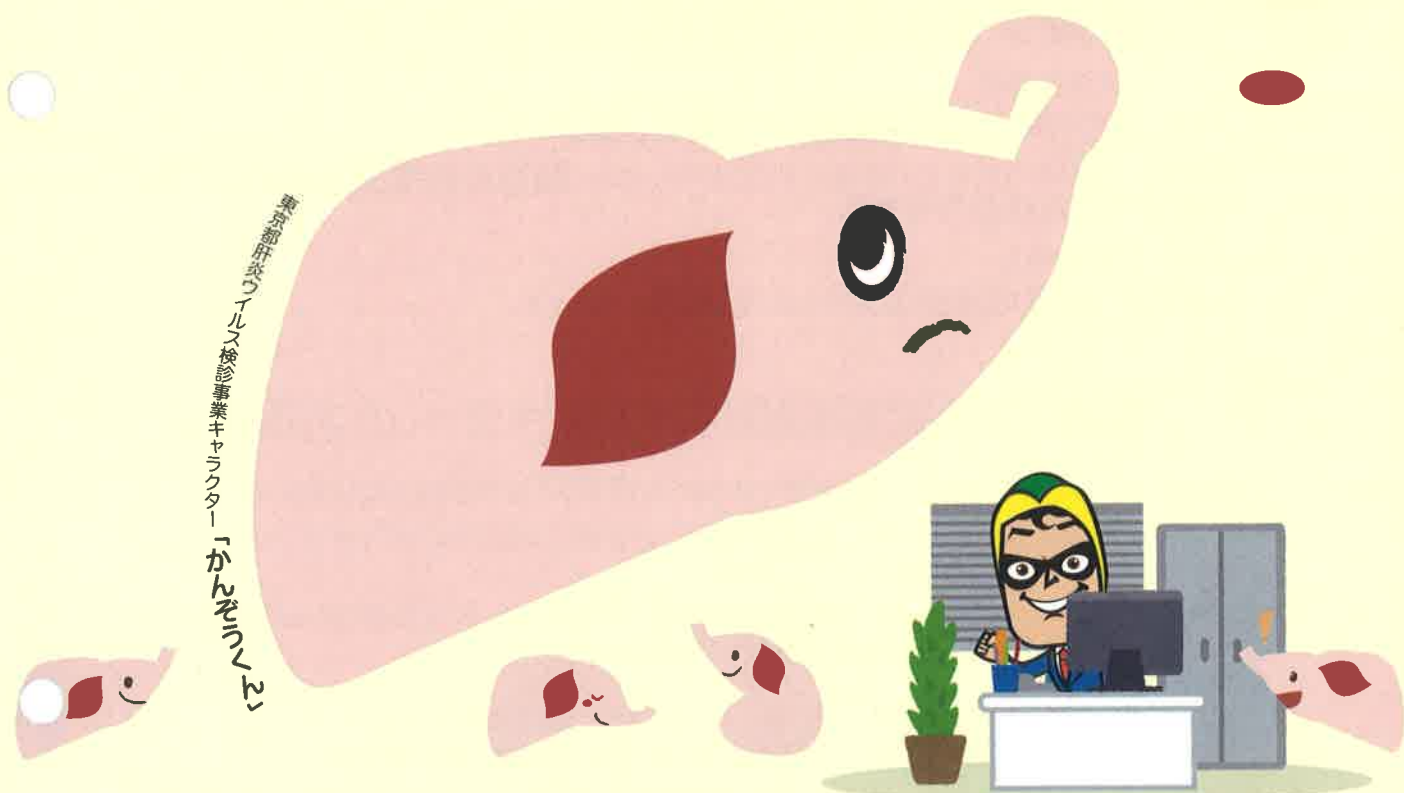
企業としてがん検診を実施していない場合の取組モデル

- 1 がん検診の実施可能性の検討
- 2 区市町村や従業員個人でのがん検診の受診促進
取組例 社内メール・社内テレビ・社内報等を活用したがん検診の周知
従業員向け「がんセミナー」・「がん情報のパネル展示」の実施
- 3 区市町村等でのがん検診の受診結果把握
- 4 精密検査の受診勧奨
- 5 がんに罹患した従業員への支援の実施

企業としてがん検診を実施しているが、課題のある場合の取組モデル

- 1 がん検診の実施状況・従業員の受診状況の分析
- 2 受診率に課題のある場合
取組例 管理職や担当者からの個別のメッセージ発信
社長直属の受診推進の検討会設置
- 3 検診の受けやすさに課題のある場合
取組例 管理職の積極的ながん検診受診
がん検診受診に対する勤務減免措置
- 4 検診結果把握、精密検査の受診状況等に課題のある場合
取組例 受診履歴の適切な管理
産業医による検査結果確認・再検査対象者への面談実施
- 5 がんに罹患した従業員への支援の実施

うちの会社、 肝炎ウイルス検査 あったっけ？



東京都健康づくり推進キャラクター
「ケンコウデスカマン」

職場の定期健康診断に、 肝炎ウイルス検査を取り入れましょう。



職場の何人かが、すでに感染しているかもしれない。という事実。

日本には肝炎ウイルスに感染している人が**210万人から280万人**いると考えられていますが、**30%の人が感染に気づいていない**とされています。

肝炎ウイルスの感染の有無は、**検査を受けなければわかりません。**

大切な社員の命を守るために、職場の定期健康診断時に肝炎ウイルス検査の実施をお願いします。



東京都福祉保健局





肝炎ウイルス検査が必要な理由

- 肝臓がんの原因の約9割をB型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルスが占めています。
- B型・C型肝炎ウイルスに感染していても、**自覚症状はほとんどありません**。気づかいうちに、ウイルスによる肝臓の炎症が進み、慢性肝炎となり、肝硬変や肝臓がん**に進行する場合があります**。
- ウイルス性肝炎は、早期発見により、重症化する前に治療が可能となり、従業員の社会生活への影響を最小限にとどめることができます。
- 健康診断の一般的な検査項目AST、ALT、γ-GTなどでは、肝炎ウイルスに感染しているかどうかは分かりません。



肝炎ウイルスについて

- 肝炎ウイルスの感染経路
 - ・肝炎ウイルスの感染は**血液・精液により起こります**。
 - ・握手や咳、食器の共有などで感染することはないため、**職場の日常生活においても感染することはありません**。
- 肝炎ウイルス検査方法
 - ・検査方法は、**簡単な採血のみ**のため、**短時間**で済みます。



事業主や医療保険者の皆さまへのお願い

- 健康診断時に、他の血液検査と一緒に測定できるように肝炎ウイルス検査の項目を加えてください。
- 職場での肝炎ウイルス検査の実施が困難な場合は、お住まいの区市町村でも肝炎ウイルス検査が受けられることを従業員に周知してください。
- 従業員が陽性だった場合は、必ず肝臓専門医を受診してもらうか、肝疾患相談センターの電話相談窓口※へ相談してもらうように情報提供してください。

※肝疾患相談センター

東京都肝疾患診療連携拠点病院 虎の門病院：☎03-3560-7672

東京都肝疾患診療連携拠点病院 武蔵野赤十字病院：☎0422-32-3135

- 従業員が肝炎ウイルス検査を一度は受ける必要があることに気づいてもらえるように、社内報や社内イントラネット等を活用して、肝炎に関する情報提供を行ってください。



お問い合わせ先

- 肝炎ウイルス検査について

東京都福祉保健局保健政策部健康推進課 ☎03-5320-4363

- 治療や医療費助成について

東京都福祉保健局保健政策部疾病対策課 ☎03-5320-4471

肝炎ウイルス検診を受けましょう

検索

東京都 肝炎対策

検索



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。